

平素はモバカルネットをご利用いただき、誠にありがとうございます。
今回のリリースでは、下記機能を新たに追加いたします。

記

■ 機能

1. オフライン時のカルテ連続入力機能
2. 一般名処方
3. 定型文の編集機能
4. 診療タイプの追加(自費、訪問看護、問診、退院時会議、など)
5. サマリ印刷機能
6. 処方セット、算定セットの並び替え機能
7. ポップアップしない重要メモの登録機能
8. 所見への検査結果コピー機能
9. 看護記録の写真登録機能
10. 口座情報登録・CSV出力機能
11. 処方せん備考のORCA連動
12. 過去カルテの履歴一覧に診療タイプ表示

■ リリース日

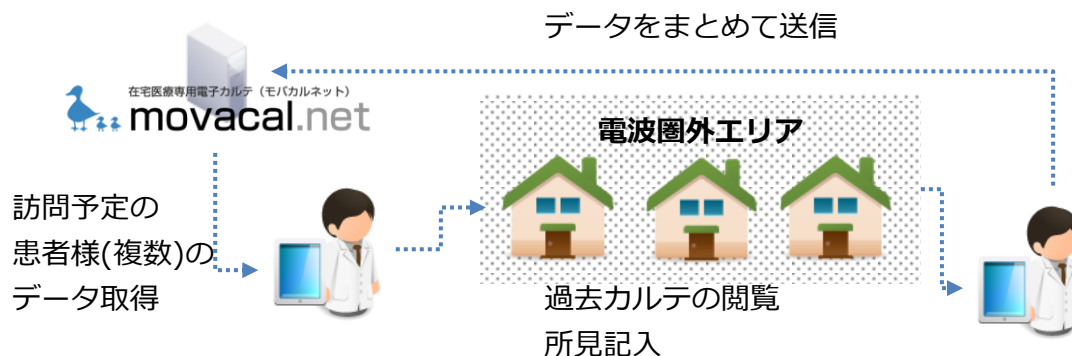
2013年11月13日

※ やむを得ない理由によりリリース日またはリリース予定の機能が変更となる場合がございます。

本案内に関するお問い合わせは弊社医療サポートまでご連絡ください。
(TEL) 045-414-9660 (Eメール) medical8@ntt-et.co.jp

1. オフライン時のカルテ連続入力機能

あらかじめ電波の悪い場所に入る前に、患者様の情報をチェックアウトしていただくことで、建物内など、オフラインの状態でも複数の患者様のカルテを連続して入力していただけるようになります。



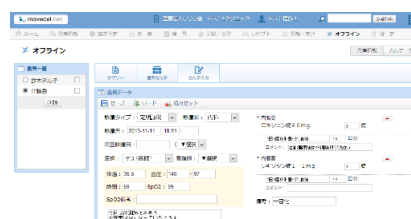
【操作方法】

- 電波の届くところで①～③を行います。

- ① 「患者情報」タブを開きます。
- ② 圏外で診察する患者様の「チェック」欄にチェックを入れます。
- ③ 「チェックアウトする」ボタンを押し、データを端末に保存します。

- 圏外エリアで④～⑨または⑩を行います。

- ④ 「オフライン」タブを開きます。
- ⑤ カルテを記入したい患者様を選択します。
- ⑥ 「サマリー」「過去カルテ」を閲覧できます。
- ⑦ 「カルテ入力」を開きます。
- ⑧ カルテの内容を入力します。



※ 処方箋は、定期処方箋が自動で入ります。

※ 定期処方箋以外の処方箋は、処方セットにある薬剤を入力できます。

現状、個別の薬剤は追加できません。

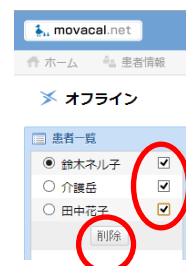
- ⑨ 入力完了後、「セーブ」>「OK」を押します。
- ⑩ 再度オフライン状態でカルテを修正する場合は「ロード」を押します。

- 電波の届くところで⑪～⑭を行います。

- ⑪ 「オフライン」>「カルテ一覧」を開きます。
- ⑫ 「送信」を押します。
- ⑬ 「データ送信に成功しました」が表示されたら「OK」を押します。
- ⑭ 患者様の画面の過去カルテに、送信した内容が保存されているのをご確認いただけます。

- 送信が終わって不要になったチェックアウトデータの削除を行います。

- ⑮ 「オフライン」タブを開きます。
- ⑯ 「患者一覧」の患者名の右にチェックを入れます。
- ⑰ 「削除」を押します。
- ⑱ 「OK」を押します。



2. 一般名処方

処方せんに一般名を記載できるようになります。

【操作方法】

- ① 患者様の画面を開きます。
- ② カルテ入力タブ、または、カルテ編集ボタンを押します。
- ③ 薬剤を入力します。
- ④ 院外処方欄で、「一般名処方」をチェックします。
 - 薬剤名の変更不可チェックをチェックしている場合：一般名に変更しません。
 - 薬剤名の変更不可チェックをチェックしていない場合：一般名があれば一般名に変更します。
- ⑤ 診察完了、または、編集完了を押します。
- ⑥ 「処方せん」を押して印刷します。



3. 定型文の編集機能

※10月にリリースしている機能です。

カルテの所見入力にご利用可能な定型文を、クリニック様ごとに登録、編集していただけるようになりました。

【操作方法】

■ 定型文の登録、編集

- ① 「設定」>「定型文」を開きます。
- ② 新しく定型文を登録する場合は、「新規登録」をクリックします。
編集する場合は、定型文の文章をクリックします。
- ③ カテゴリを選択し、定型文を入力します。
- ④ 「登録」>「OK」を押します。

■ 定型文の利用

- ① 患者様の画面を開きます。
- ② カルテ入力、または、カルテ編集を開きます。
- ③ 入力ウィザードを利用する場合は、入力欄にカーソルを合わせると定型文が表示されます。
所見をフリーで入力する場合は、「定型文」をクリックします。
- ④ 入力したい定型文をクリックします。

4. 診療タイプの追加(自費、訪問看護、問診、退院時会議、など)

カルテの診療タイプに、自費、訪問看護、退院時会議を追加しました。

予防接種など自費だけのカルテを作成する場合、こちらの診療タイプを選択していただけます。

【操作方法】

- ① 患者様の画面を開きます。
- ② カルテ入力、または、カルテ編集を開きます。
- ③ 「診療タイプ」を選択します。
※入力ウィザードをご利用の場合は、選択した診療タイプが自動で入ります。

5. サマリ印刷機能

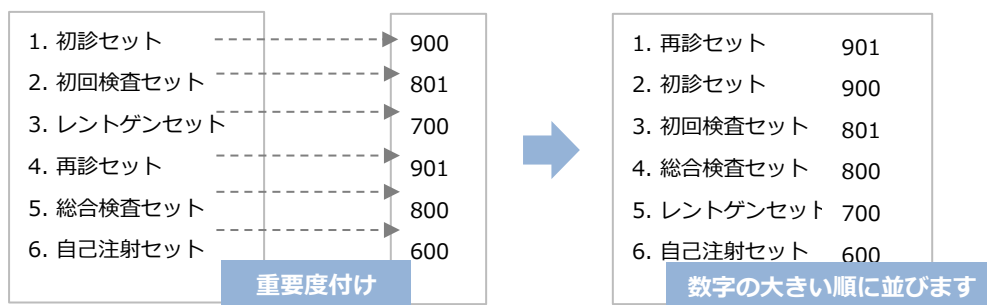
サマリをPDFファイルにし、保存や印刷ができるようになります。

【操作方法】

- ① 患者様の画面を開きます。
- ② 「サマリー」を開きます。
- ③ PDFボタンを押します。

6. 処方セット、算定セットの並び替え機能

処方セット、算定セットの表示順を、重要度順に並び替えることができるようになります。



【操作方法】

- ① 「設定」>「処方・算定項目セット」を開きます。
- ② すでに登録しているセットを並び替える場合は、セット名をクリックしてください。
新規にセットを作成する場合は「新規作成」をクリックしてください。
- ③ 「算定セット名」または「処方セット名」の右の枠に、3桁までの数字を入力します。
- ④ 「登録」>「OK」を押します。

7. ポップアップしない重要メモの登録機能

サマリーの重要メモに登録しても、患者様を開くたびにポップアップで表示しない設定ができるようになります。

【操作方法】

- ① 患者様の画面を開きます。
- ② 「サマリー」を開きます。
- ③ 「編集」をクリックします。
- ④ 「重要メモをポップアップしない」にチェックをします。
- ⑤ 「登録」>「OK」を押します。

8. 所見への検査結果コピー機能

所見に検査結果をコピーできるようになります。

【操作方法】

- ① 患者様の画面を開きます。
- ② カルテ入力、または、カルテ編集を開きます。
- ③ 入力ウィザードを開きます。
- ④ 「検査コピー」をクリックします。

9. 看護記録の写真登録機能

看護記録に写真を登録できるようになります。

【操作方法】

- ① 患者様の画面を開きます。
- ② 「看護」タブを開きます。
- ③ 看護記録の新規作成、または、編集を押します。
- ④ 「ファイルを選択」より写真をアップロードします。
- ⑤ 「送信」を押します。

10. 口座情報登録・CSV出力機能

口座情報をサマリーに登録し、CSVファイルに出力できるようになります。

【操作方法】

■ サマリーへの登録方法

- ① 患者様の画面を開きます。
- ② 「サマリー」を開きます。
- ③ 「編集」を押します。
- ④ 口座情報を入力します。

■ CSV出力方法

- ① 「患者情報」タブを開きます。
- ② 口座情報のCSV出力ボタンを押します。

11. 処方せん備考のORCA連動

モバカルネットで入力した処方せんの備考欄の内容がORCA送信でORCAに連動ようになります。

【操作方法】

- ① 患者様の画面を開きます。
- ② カルテ入力、または、カルテ編集より院外処方の備考を入力して、完了します。
- ③ 「レセプト」よりORCA送信します。
- ④ ORCAの[診療行為]>[中途表示]で取り込みます。

12. 過去カルテの履歴一覧に診療タイプ表示

過去カルテの左上「履歴一覧」に診療タイプを表示します。

The screenshot shows the movecal.net interface. The top navigation bar includes links for Home, Patient Information, Home Visit, Outpatient, Examination, Records/Documents, Receipts, Information/Statistics, Offline, and Settings. The user profile for 佐藤 六 (Satou Riku) is displayed. The left sidebar shows the 'カルテ履歴' (Medical History) list, which is circled in red. The main area displays the details for a specific medical record dated 11/11(月) 21:37. The details include the doctor (テスト医師 1), the patient (テスト医師 1), and the consultation date (2013年11月12日(火) 15:00). The '所見' (Findings) section lists the consultation type (電話再診), the consultation content (発熱あり, 解熱剤を飲ませたほうがよいのでしょうか?), and the instruction content (カロナールが置いてあれば最後に飲んでください). The '行為' (Actions) section lists the calculation item (電話再診) and the consultation content (発熱あり, 解熱剤を飲ませたほうがよいのでしょうか?). The '院外処方' (Outpatient Prescription) section is also visible.

【操作方法】

- ① 患者様の画面を開きます。